

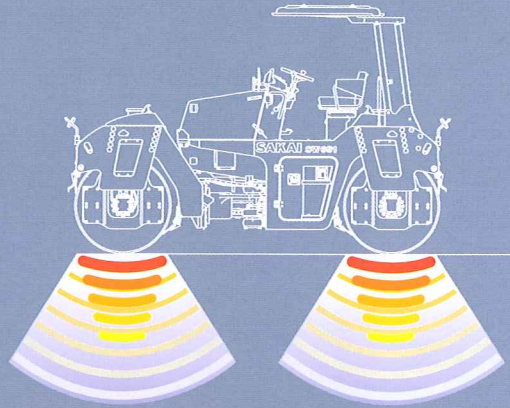
振動ローラ

SW651シリーズ

高周波振動ローラ

SW651
スタンダード型

SW651B
ロール分割型



高周波振動



通常振動



第2次排出ガス基準値対策型
低騒音型建設機械

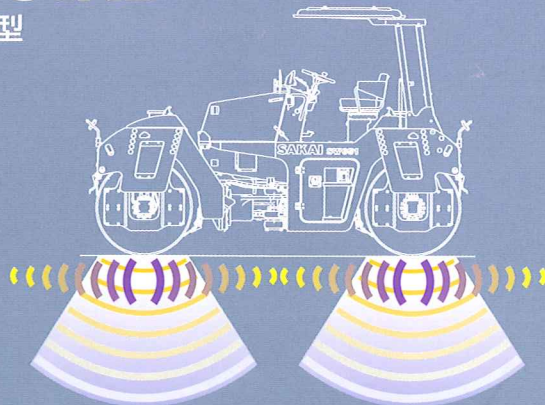


舗装工事の表層から
路床、路盤まで
能率的な締固め作業を
実現する汎用機

水平・通常振動切換型ローラ

SW651ND

両輪振動型



水平振動



通常振動



SAKAI[®]

安全視界に、安心運転

前後の視界も欧州安全基準(1m × 1m)をクリアして安全視界も良好。

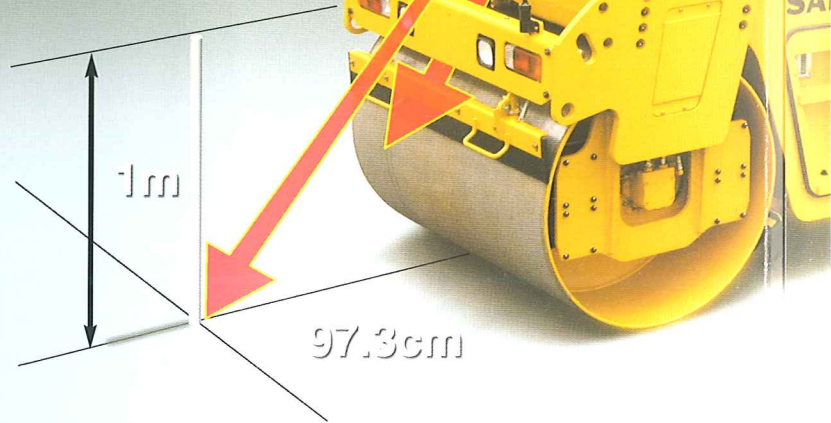
また、運転席が後部車体にあるので、前後進とも運転感覚が自然な人車一体に感じるので運転するのがよりやさしくできます。



国土交通省
低騒音型



国土交通省
第2次排出ガス対策型

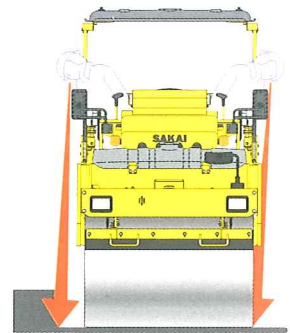


高周波振動ローラ

SW651

サイド転圧時にもロール端や舗装際を確認しながら、安全作業が出来ます

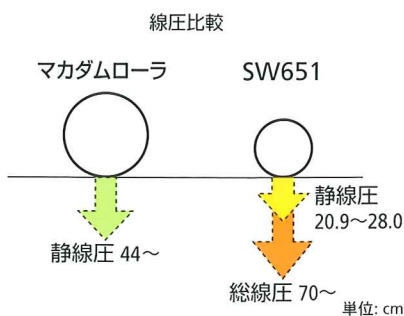
運転席がベンチシートになっているので左右の両サイドのロール端を見ながら作業が出来ます。



マカダムローラとの比較

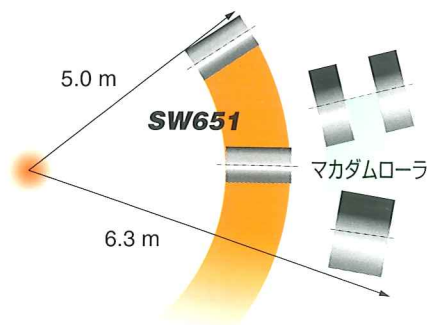
締固め力も高い

総線圧により、高い締固め力が得られます。



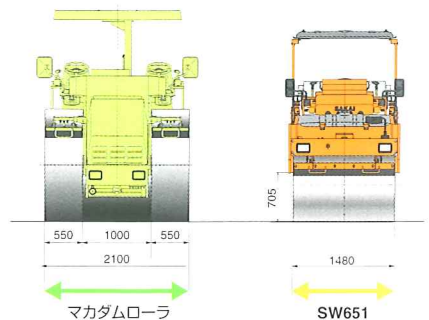
小回りが効きます

最小回転半径が小さいので小回りが効き、狭い現場にも対応します。



狭い作業現場に入れます

車幅が狭いので、舗装現場の範囲が広がり稼働率も高くなります。



排水性(高機能)舗装に最適

排水性舗装はもちろん、高粘度系の新しい舗装体に必要とされる、高温域で限られた時間内での締固め仕上げを水平振動は効率よくできます。

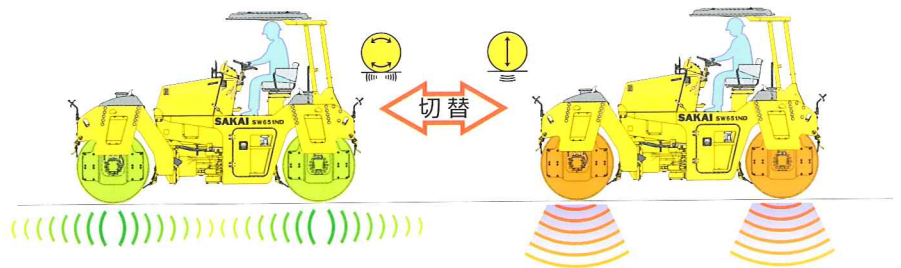
また、きめ細かな表面品質が得られるだけではなく、骨材の表面を平らに揃えることができます。



1 N D 水平・通常振動切替型ローラ

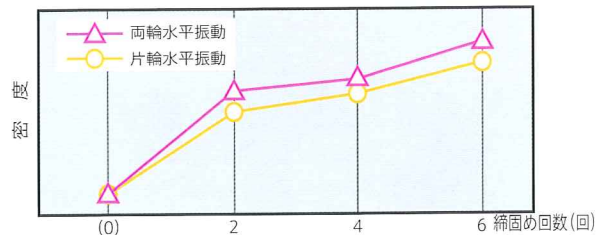
水平・通常振動切替型

両輪水平振動と、強力な2軸偏心通常振動の振動切替方式で、路床、路盤から舗装の表層仕上げまで、効果的な締固めモードが選べます。



両輪水平振動の効果

排水性舗装では高温で限られた時間内で規定の作業と、骨材飛散を防ぎ、表面平坦性が求められます。両輪水平振動は片輪と両輪では明らかに作業効率の相異が見られます。(右図は当社比)



舗装骨材の収まり方



(A) 通常ローラ(無振)



(B) 通常振動ローラ(有振)



(C) 水平振動ローラ

水平振動ローラと通常振動ローラとの表面の骨材配列比較

舗装面 きめ出し

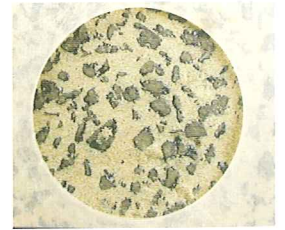
当社テストでの片輪と両輪のきめの違いを表します。



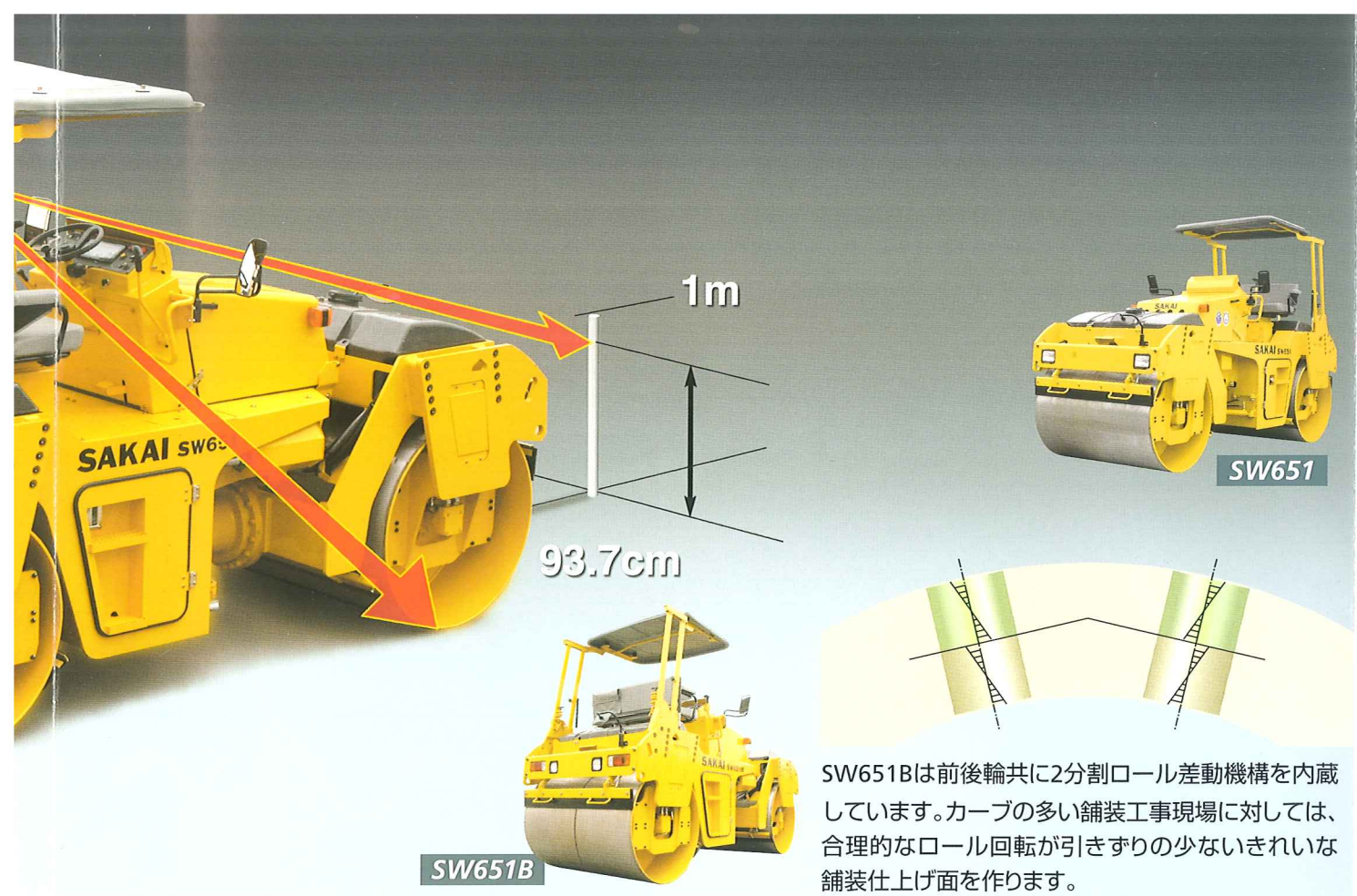
フィニッシャ後



片輪水平振動



両輪水平振動



SW651Bは前後輪共に2分割ロール差動機構を内蔵しています。カーブの多い舗装工事現場に対しては、合理的なロール回転が引きずりの少ないきれいな舗装仕上げ面を作ります。

スタンダード型 SW651B ロール分割型

高周波振動

高周波振動（低振幅）を標準振動に採用して、最適に締固め条件を選択し、品質を確保するとともに、作業選択範囲を広く選べるようにしました。同一インパクトスペーシングを選択すれば、通常振動に比べ34%UPの作業速度まで選べるので、作業効率が大幅に上がります。



通常振動

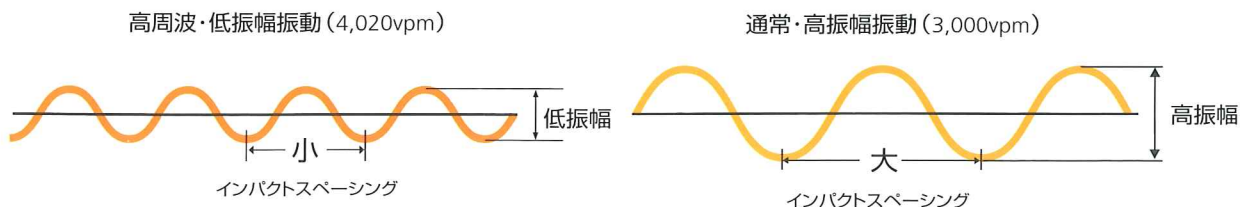
高振幅振動を採用し、路床、路盤等の道路の下層部の締固めに、強力な威力を発揮します。

高周波振動と通常振動

SW651・SW651Bには、2種類の振動を採用しています。

加熱混合物（舗装体）に適した振幅を採用した高周波振動を使用し、土・路盤材等に適した高振幅を採用した通常振動を使用できるよう、ニーズに合わせ選択できます。

舗装現場の作業範囲が広がり稼働率も高くなります。

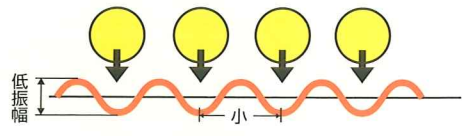
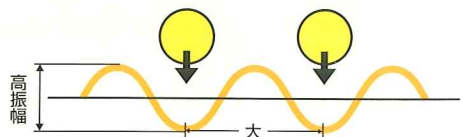
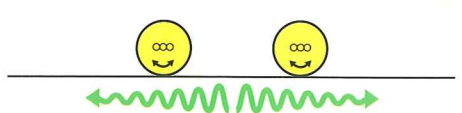
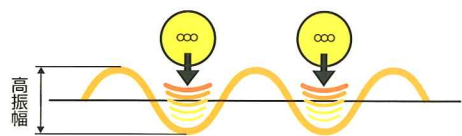


※各
安
緊急
めは
レー
レー
また
進に

イ
フ
大き
エン

振動
振動
と前
振動

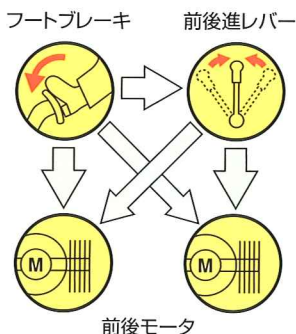
振動方式と用途

	振動方式	起振軸・数	振動数		用途
SW651 SW651B	高周波振動	一軸偏心 ×2	4,020vpm		舗装全般
	通常振動		3,000vpm		路床 路盤 安定処理
SW651ND	水平振動	二軸偏心 ×2	2,940vpm		排水性舗装 SMA 特殊舗装 舗装全般
	通常振動		2,940vpm		路床 路盤 安定処理

※各機種とも振動モードの切換えの他、片輪だけ(前後輪共)の振動モードも出来ます。

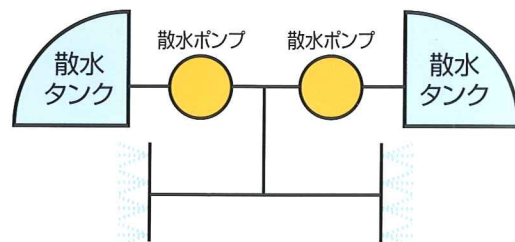
安全な独自のブレーキシステム

緊急時フットブレーキを踏めば前後進のダイナミックブレーキと同時にネガティブブレーキも作動します。またブレーキ解除後の急発進による事故も防げます。



バックアップシステム散水装置標準装備

2タンク、2モータの散水で一台のモータがトラブルの場合も他のモータで前後車輪に散水できます。



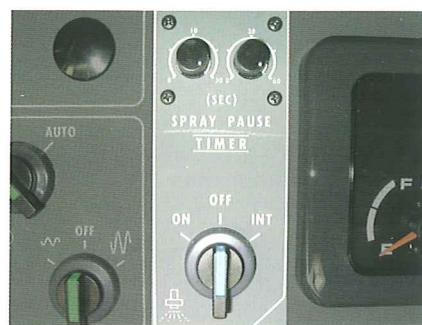
イージーメンテナンスフルオープン式ボンネット

大きく開くボンネットによって、日常点検を始めエンジン・油圧器機のメンテナンスが容易です。



間欠散水装置標準装備

合材温度を維持し、ロール面の合材付着を防ぐ最適なタイミングで散水ができます。



振動モード/切換スイッチ標準装備

振動のON・OFFはパネル盤の振動モードの切換スイッチと前後進レバーにあるグリップスイッチが標準装備です。振動の切換がスムーズにいけます。



機構を内蔵
に対しては、
きれいな

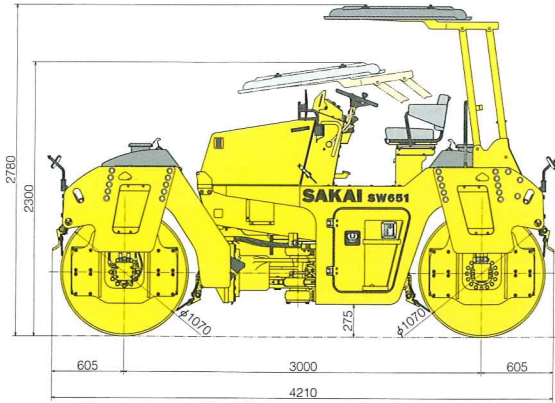
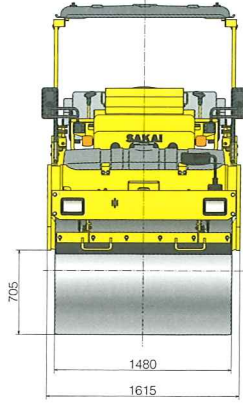
割型

V651
波振動

34

高振幅

概略仕様



単位:mm

型式	SW651		SW651B		SW651ND	
タイプ	高周波振動ローラ スタンダード型		高周波振動ローラ ロール分割型		水平・通常振動ローラ 両輪振動型	
運転質量	kg	7,100	8,000	7,400		
機械質量	kg	6,500	7,400	6,800		
質量	運転質量 F/R	kg	3,400 / 3,700	3,850 / 4,150	3,550 / 3,850	
配分	機械質量 F/R	kg	3,100 / 3,400	3,550 / 3,850	3,250 / 3,550	
線圧	運転質量 F/R	N(kgf)/cm	226 / 245 (23.0 / 25.0)	255 / 275 (26.0 / 28.0)	235 / 255 (24.0 / 26.0)	
	機械質量 F/R	N(kgf)/cm	205 / 226 (20.9 / 23.0)	235 / 255 (24.0 / 26.0)	216 / 235 (22.0 / 24.0)	
起振性能	起振力 L/H	kN(kgf)	62 / 69 (6,300 / 7,000)	61 / 67 (6,200 / 6,800)	通常/水平 68 / 124 (6,900 / 12,600)	
	振動数 L/H	Hz(vrpm)	67 / 50 (4,020 / 3,000)		通常/水平 49 / 49 (2,940 / 2,940)	
走行速度(前後進等速)	km / h	低速 1速 0 ~ 2 : 2速 0 ~ 4 : 3速 0 ~ 6		高速 1速 0 ~ 4 : 2速 0 ~ 7 : 3速 0 ~ 12		
最小回転半径	m			5.0		
登坂能力	度	19		16		
寸法	全長×全幅×全高	mm	4,210×1,615×2,780			
	軸距	mm	3,000			
	締固め幅	mm	1,480			
	カーブクリアランス	mm	705			
	最低地上高	mm	275			
機関	名称	日野 W04D-H ディーゼルエンジン				
	形式	水冷・4サイクル直列縦型直噴式				
	総工程容量	L(cc)	4,009 (4,009)			
動力伝達装置	定格出力	kW(PS)/min ⁻¹	56 (76) / 2,050			
	変速機	静油圧変速機				
起振装置	変速段数	6段切換および静油圧による無段変速				
	終減速機	遊星歯車式				
車輪装置	動力伝達	静油圧式				
	起振機	一軸偏心、可変式		二軸偏心、可変式		
ブレーキ装置	装置位置	前輪および後輪の胴内部				
	用途	前後輪：振動および駆動				
散水装置	前輪・後輪寸法(直径×幅) mm	1,070×1,480	1,070×1,480 (2分割)		1,070×1,480	
	装置	静油圧ブレーキおよび機械式湿式多板式				
操向装置	圧送式					
燃料タンク	L	120				
散水用水タンク	L	300×2				

※本仕様は性能、品質向上のため予告なく変更することがあります。
 ※本表示単位は、国際単位系によるSI単位とし、()内は参考値として従来単位を記入しています。
 ※特許3件申請中しています。
 ※小型特殊自動車適合(自賠責加入が義務付けられています)。
 ※運転免許は大型特殊免許が必要です。
 ※ローラーの作業運転は「ローラー特別教育に係わる特別教育」の受講が必要です。

関係法規等

- 建設機械構造規格
- 道路運送車両の保安基準
- 低騒音型建設機械
- 第2次排出ガス基準値対策型
- グリーン購入法

オプション ●安全警報装置ミハール ●不凍液注入散水ポンプ
 ●バックブザー大型 ●指定色



酒井重工業株式会社

本社 〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-8 浜松町清和ビル ☎(03)3434-3401(代)

札幌営業所 TEL 011-846-8455 中四国営業所 TEL 082-227-1166
 仙台営業所 TEL 022-231-0731 福岡営業所 TEL 092-503-2971
 関東営業所 TEL 048-596-3336 小型直轄営業部 TEL 048-595-3761
 名古屋営業所 TEL 052-563-0651 プロダクトサポート部 TEL 0480-52-1111
 北陸営業所 TEL 076-240-7041 研修センター TEL 0480-52-6964
 大阪営業所 TEL 072-654-3366